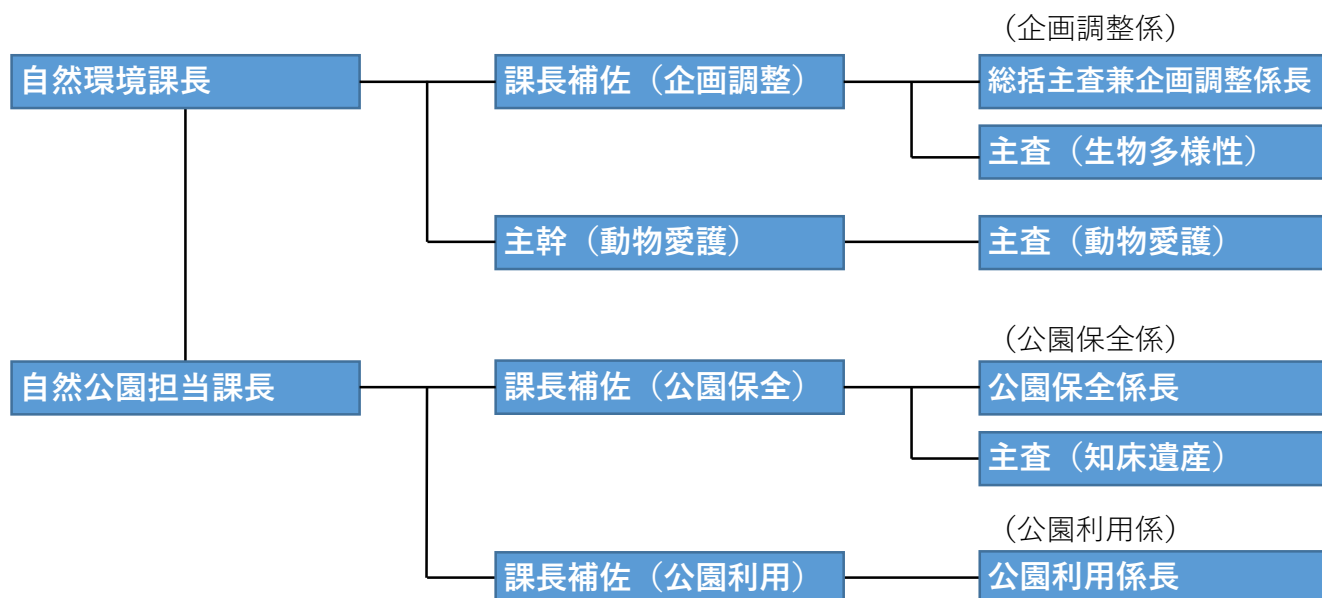


自然環境局 自然環境課

希少野生動植物の保護や外来種対策、動物の愛護及び自然公園の管理を実施しています。

【組織】



(出先機関)
動物愛護センター

【事務分掌】

- 1 自然環境の保全等に係る企画及び総合調整に関すること。
- 2 生物の多様性の保全等に関すること。
- 3 希少野生動植物の保護に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 4 外来種対策に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 5 動物の愛護及び管理に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 6 自然公園、自然環境保全地域等に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 7 知床世界自然遺産に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。

[現状と課題、政策の方向性]

(現状と課題)

- 本道の豊かな自然環境は、優れた観光資源や基幹産業である農林水産業の基盤となっていますが、過度な開発行為や動植物の乱獲などにより、多くの生物が絶滅の危機に瀕している状況にあります。また、その一方で、急増したエゾシカやヒグマ、アザラシなどの野生鳥獣の急増や、人為的に持ち込まれた外来種の分布拡大は、農林水産業への被害や人身事故の発生だけでなく、本道の生物多様性にも影響を及ぼすなど、大きな脅威となっています。
- こうした現状を踏まえ、本道の豊かな恵みを将来にわたって享受できるよう、生物多様性の保全や持続可能な利用に向けた取組を総合的に進めていく必要があります。

(政策の方向性)

- 本道の自然公園や自然環境等保全地域、知床世界自然遺産、ラムサール条約湿地など、優れた自然環境の価値を見つめ直し、本道の貴重な資産として後世につなげるため、その保全や適正利用を促進します。
- 本道の生物多様性が将来にわたって保全され、人と自然・ペットが共生できる社会づくりに向け、野生生物の生息・生育環境の保全に配慮した取組や、自然への理解を促進するための取組、動物の愛護及び管理の取組を推進します。

[事業名一覧]

自然環境計画推進費（自然公園保全費）	30
自然環境計画推進費（自然公園計画策定費）	30
自然環境保全費（自然環境保全監視費）	31
自然公園等整備費（自然公園美化活動推進事業費補助金）	31
自然公園等整備事業費（維持管理費・管理費）	32
自然公園等整備費（自然公園施設整備費）	32
知床世界自然遺産保全対策費（知床地域自然環境保全管理費）	33
自然環境計画推進費（生物多様性保全推進事業費）	33
特定生物対策推進費（動物愛護管理対策推進費）	34
動物愛護管理推進費（動物愛護管理センター運営費）	34

[事業概要]

事業名	自然環境計画推進費（自然公園保全費）				
事業の概要	国立・国定公園及び道立自然公園の優れた風致景観を維持するため、各種行為の規制や利用者指導など適正な保護管理対策を実施します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	自然公園の保護管理	公園適正利用管理	506		
		大雪山国立公園利用者指導	802		
		自然保護普及啓発資材作成費	99		
計		1,407			
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：昭9～）
			1,407	1,435	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	1,407	1,435	公園保全係 (24-364)
摘要					

事業名	自然環境計画推進費（自然公園計画策定費）				
事業の概要	社会情勢の変化に対応し、自然公園の適正な保護と利用を図るため、公園計画の点検等を行います。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	公園計画点検 維持費	道立自然公園 3箇所	239		
		パトロール車の管理	1,289		
	計		1,528		
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：昭33～）
			1,528	1,699	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	1,528	1,699	公園保全係 (24-364) 企画調整係 (24-362)
摘要					

事業名	自然環境保全費（自然環境保全監視費）			重点	
事業の概要	<p>本道の自然環境を保全するため、全道に自然保護監視員、鳥獣保護員及び生物多様性保護監視員を配置し、自然公園や自然環境保全地域、鳥獣保護区等において、監視・指導などを行います。</p> <p>また、NGO等を活用して監視活動を行います。</p>				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	監視・指導	自然保護監視員 103名 鳥獣保護監視員 245名 生物多様性保護監視員 12名 NGO等への監視業務委託		27,525	
	樹木診断等	自然環境等保全条例に基づく指定地域標識更新、 樹木診断、治療等			
	計			27,525	
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：昭49～）
			27,525	28,376	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	27,525	28,376	企画調整係 (24-362) 公園保全係 (24-364)
	摘要				

事業名	自然公園等整備費（自然公園美化活動推進事業費補助金）				
事業の概要	<p>国立・国定公園及び道立自然公園の優れた風致景観を維持するため、美化活動を実施する団体に対し補助します。</p>				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	自然公園の 美化活動	自然公園美化活動推進事業費補助金 8事業団体		1,677	
	計			1,677	
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平19～）
			1,677	1,675	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	1,677	1,675	公園利用係 (24-370)
	摘要				

事業名	自然公園等整備事業費（維持管理費・管理費）				
事業の概要	国立・国定公園の優れた風致景観を維持するため、道有施設の適正な維持管理を図ります。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	国立・国定公園 の維持管理	自然公園施設維持管理費		39,708	
	計			39,708	
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：昭42～） 担当係名等（TEL）
			39,708	41,135	
	内訳	一般財源	22,569	24,124	公園利用係 (24-368)
		特定財源	17,139	17,011	
摘要					

事業名	自然公園等整備費（自然公園施設整備費） 重点				
事業の概要	国立・国定公園及び道立自然公園等の優れた風致景観を維持するとともに、利用者の安全確保及び適正な利用の推進を図るため、道・市町村の保護及び利用施設の整備を図るとともに、老朽化した施設の補修改良を実施します。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	国立施設整備	支笏洞爺国立公園など 15箇所（道実施6箇所、市町村補助金9箇所）		327,885	
	国定施設等整備	日高山脈襟裳国定公園など 7箇所（道実施4箇所、市町村補助金3箇所）			
	道有施設補修改良	利尻礼文サロベツ国立公園など8箇所			
	道立施設整備	野付風蓮道立自然公園（歩道再整備）			
計			327,885		
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：昭25～） 担当係名等（TEL）
			327,885	260,995	
	内訳	一般財源	66,814	68,099	公園利用係 (24-368)
		特定財源	261,071	192,896	
摘要					

事業名	知床世界自然遺産保全対策費（知床地域自然環境保管理費）			重点	
事業の概要	世界自然遺産に登録された知床の類まれな自然環境を人類共有の財産と位置付け、将来にわたり保全・管理していくため、道が担うべき役割に応じた事業を行います。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	海域管理計画の対応	海域ワーキンググループ開催運営		2,255	
	モニタリング調査	サケ類調査、アザラシ類生息状況調査		4,773	
	地域連絡会議参加等	知床の適正管理のあり方を検討する地域連絡会議等への参加		604	
	適正利用の普及啓発	知床ルール（適正な利用）や条例・知床の日の啓発チラシの作成・配布、周知イベントの開催		866	
	計			8,498	
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平17～）
			8,498	8,761	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	8,498	8,761	公園保全係 (24-357)
摘要					

事業名	自然環境計画推進費（生物多様性保全推進事業費）			重点	
事業の概要	北海道生物の多様性の保全等に関する条例に基づき、地域の固有性からなる本道の生物多様性の保全を推進するため、地域の取組を支援します。また、道内の希少野生動植物種の保護対策を推進するとともに、外来種への対策を進め、本道における生物多様性の保全を促進します。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	生物多様性保全推進	圏域協議会の開催		460	
	希少種保護	北海道希少野生動植物種保護対策検討有識者会議の開催		3,341	
		指定種等に係る許可、登録事務等 希少種に係る調査研究 高山植物監視パトロールの実施 タンチョウ生息実態把握、給餌等保護対策			
外来種対策	北海道外来種対策検討有識者会議の開催 外来種防除研修会の開催		310		
	計			4,111	
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平23～）
			4,111	4,323	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	3,755	4,023	企画調整係 (24-366)
		特定財源	356	300	
摘要					

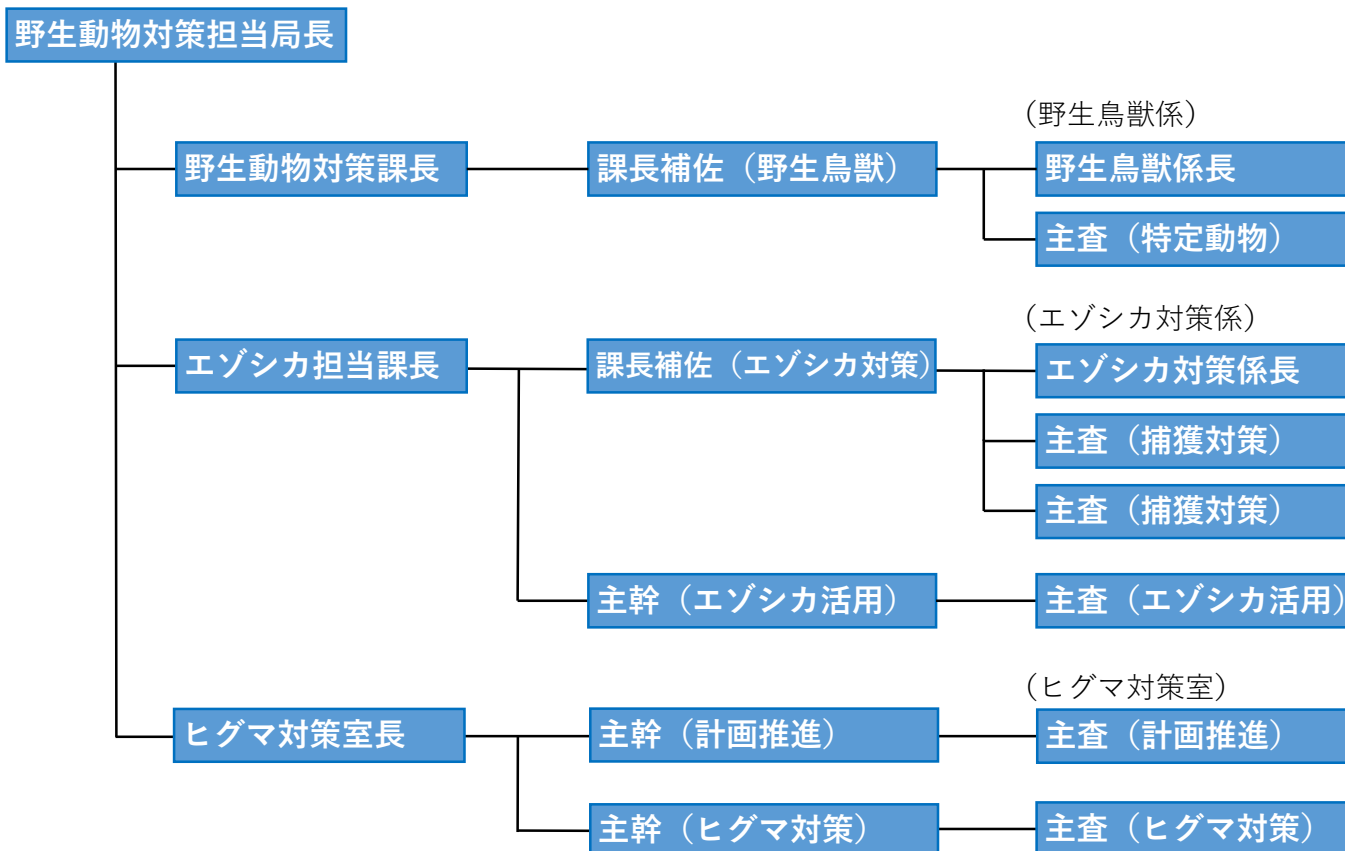
事業名	特定生物対策推進費（動物愛護管理対策推進費）				
事業の概要	「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「北海道動物の愛護及び管理に関する条例」に基づき、動物の適正な取扱いを推進するため、動物愛護週間における各種行事の実施や、動物愛護監視員等による特定動物・ペットショップ等動物の飼養施設への立入検査を実施します。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	登録・許可	動物取扱業者等の登録・許可、立入検査、動物取扱責任者研修会		1,786	
	動物保護管理指導	苦情処理対策、犬・猫の引取り・譲渡・安楽死処分等		2,735	
	普及・啓発	動物愛護週間行事の開催、動物愛護推進員の委嘱、動物愛護推進協議会の開催		633	
	負傷動物対策	負傷動物の収容・治療等		7,750	
	計			12,904	
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 保健福祉部食品衛生課、狂犬病予防対策事業				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <input type="checkbox"/> 継 <input type="checkbox"/> （開始年度：平13～） 担当係名等（TEL）
			12,904	13,880	
	内訳	一般財源	9,068	9,447	主査（動物愛護） （24-386）
		特定財源	3,836	4,433	
摘要					

事業名	動物愛護管理推進費（動物愛護管理センター運営費） <input type="checkbox"/>重点				
事業の概要	道央・道東地区における動物愛護管理センターの運用を行います。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	運営事業（道央地区）	動物の引取り、飼養管理、譲渡、適正飼養の普及啓発		15,441	
	運営事業（道東地区）			12,487	
	運営事業（道東地区）			12,187	
	運営事業（道東地区）			12,535	
	計			52,650	
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <input type="checkbox"/> 継 <input type="checkbox"/> （開始年度：令5～） 担当係名等（TEL）
			52,650	31,623	
	内訳	一般財源	45,580	31,623	主査（動物愛護） （24-388）
		特定財源	7,070	0	
摘要					

自然環境局 野生動物対策課

エゾシカやヒグマなどの野生鳥獣の適正な保護・管理やアライグマなどの外来種の防除など、生態系や農林水産業、生活環境などの被害防止対策を実施しています。

【組織】



【事務分掌】

- 1 野生動物対策の推進に係る総合調整に関すること。
- 2 野生鳥獣の保護管理・調査等に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 3 外来種の防除対策・調査等に関すること（鳥獣保護管理法の狩猟鳥獣に関するものに限る。）。
- 4 エゾシカの生息状況及び捕獲に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 5 エゾシカの有効活用に関すること（他部課の主管に属するものを除く。）。
- 6 ヒグマ対策に関すること。

【現状と課題、政策の方向性】

（現状と課題）

- 本道の豊かな自然環境は、優れた観光資源や基幹産業である農林水産業の基盤となっていますが、過度な開発行為や動植物の乱獲などにより、多くの生物が絶滅の危機に瀕している状況にあります。また、その一方で、エゾシカやヒグマ、アザラシなどの野生鳥獣の急増や、人為的に持ち込まれた外来種の分布拡大は、農林水産業への被害や人身事故の発生だけでなく、本道の生物多様性にも影響を及ぼすなど、大きな脅威となっています。
- こうした現状を踏まえ、本道の豊かな恵みを将来にわたって享受できるよう、生物多様性の保全や持続可能な利用に向けた取組を総合的に進めていく必要があります。

（政策の方向性）

- エゾシカのように増えすぎた野生鳥獣の適正管理や、アライグマなどの外来種の根絶を目指した防除を行い、生態系や農林水産業、生活環境などの被害防止対策に取り組みます。
- エゾシカ肉を道産ジビエとしてブランド化するなど、地域資源としての有効活用に取り組みます。
- ヒグマの出没対策、捕獲対策の強化及び地域対応力の強化を行うとともに、普及啓発等による被害防止を図ります。

【事業名一覧】

野生鳥獣保護管理対策費（アライグマ対策推進費）	37
野生鳥獣保護管理対策費（鳥獣保護対策推進費）	37
野生鳥獣保護管理対策費（ヒグマ対策推進費）	38
野生鳥獣保護管理対策費（狩猟免許事務費）	39
狩猟者確保・育成推進事業費	39
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ対策推進費）	40
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業費）	40
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ捕獲困難地対策事業）	41
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ越冬期集中捕獲事業）	41
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ有効活用推進事業費）	42
エゾシカ対策推進事業費（エゾシカジビエ利用拡大等推進事業費）	42
地方創生対策推進費（エゾシカ肉品質向上・流通拡大推進事業）	43
地域づくり総合交付金（エゾシカ緊急対策交付金）	43
野生鳥獣保護管理対策費（高病原性鳥インフルエンザ対策事業費）	44
鳥獣被害防止総合対策事業費【農政部】	44
エゾシカ森林被害防止強化対策事業費【水産林務部】	45
道有林エゾシカ緊急対策事業費【水産林務部】	45
トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費【水産林務部】	46

[事業概要]

事業名	野生鳥獣保護管理対策費（アライグマ対策推進費）			重点	
事業の概要	特定外来生物アライグマの生息域や農業被害が拡大する中、アライグマ対策の最終目的である本道からの排除の達成に向け、各種施策を実施します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	捕獲技術向上事業	防除研修会	1,297		
		捕獲技術検証	2,771		
	捕獲プログラム展開	広域展開実証	12,621		
	モデル事業	実践地域のフォローアップ	3,011		
計		19,700			
[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）	本年度 19,700	前年度 7,455	新・継（開始年度：令5～） 担当係名等（TEL）	
	内訳	一般財源	2,771	3,079	野生鳥獣係 (24-393)
		特定財源	16,929	4,376	
	摘要				

事業名	野生鳥獣保護管理対策費（鳥獣保護対策推進費）				
事業の概要	「第13次北海道鳥獣保護管理事業計画」に基づく、鳥獣保護区等の指定及びこれに伴う標識整備、鳥獣捕獲許可及び野鳥公園の維持管理など、野生鳥獣の適正な保護管理のための事業を進めるとともに、「北海道アザラシ管理計画」を推進するため、ゴマフアザラシ周年定着個体削減の効果的な実施方法を確立します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	鳥獣保護区等の指定	(鳥獣保護区の指定(更新) 42ヶ所) (特定猟具使用禁止区域の再指定 6ヶ所)	66		
	鳥獣捕獲許可	鳥獣捕獲許可事務等	85		
	標識等の整備	鳥獣保護区等の標識整備 19ヶ所	286		
	鳥類生息実態調査	ガンカモ科鳥類の個体数・飛来地調査	243		
	愛鳥思想普及啓発	野鳥絵画コンクール及び絵画展	250		
	アザラシ管理調査	調査捕獲等	7,513		
計	管理計画及び調査事業の評価・検証等	535			
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）	本年度 8,978	前年度 6,311	新・継（開始年度：昭38～） 担当係名等（TEL）	
	内訳	一般財源	930	996	野生鳥獣係 (24-393)
		特定財源	8,048	5,315	
	摘要				

事業名	野生鳥獣保護管理対策費（ヒグマ対策推進費）			重点	
事業の概要	ヒグマの出没対策、捕獲対策、地域対応力について強化を行うとともに、普及啓発等による被害軽減を図ります。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	出没対策	ICTを活用した出没経路の抽出・特定手法の構築	11,101		
		AIによる個体識別手法検証	4,499		
		春期管理捕獲の強化	15,000		
	実態把握	生息実態調査	20,636		
	人材育成	市町村担当者向け技術者育成研修等	8,951		
		振興局職員向けヒグマ管理研修会	350		
		狩猟者向け捕獲講習	1,206		
	広域捕獲	長期捕獲困難案件に対する専門家派遣	1,653		
	全庁的なヒグマ対応体制による振興局職員派遣	350			
普及啓発	パネル展開催、ヒグマ検定を活用したイベント、展示用普及啓発資材の作成	3,412			
調査	動態調査及び広域痕跡調査	370			
検討会議	管理計画及びゾーニング管理に係る検討会議	2,290			
	計	69,818			
[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平10～）
			69,818	43,632	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	46,403	25,681	主査（ヒグマ対策） （24-383）
		特定財源	23,415	17,951	
摘要	AIによる個体識別手法検証は他部計上（総合政策部）				

事業名	野生鳥獣保護管理対策費（狩猟免許事務費）				
事業の概要	「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」に基づく狩猟免許試験、狩猟免許更新、狩猟者登録等の狩猟免許事務を行うとともに、狩猟事故及び違反の防止に係る指導及び取締りを行います。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	狩猟免許事務	狩猟者登録、狩猟免許試験、狩猟免許更新適性検査及び講習		24,245	
	計			24,245	
[他部との関連（事業名、部課名等）]					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ 継 （開始年度：昭33～） 担当係名等（TEL）
			24,245	19,797	
	内訳	一般財源	0	0	野生鳥獣係 (24-366)
		特定財源	24,245	19,797	
摘要					

事業名	狩猟者育成・確保推進事業費 重点				
事業の概要	道内狩猟者人口の増加を図るため、地域での担い手確保検討会や免許取得促進イベントを開催し、市町村の捕獲の担い手確保の取組を支援するとともに、首都圏での狩猟魅力PR、エゾシカ狩猟体験ツアー開催のほか、射撃技術研修を実施します。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	市町村の取組促進や狩猟免許取得への興味・関心の向上	地域の担い手確保検討会の開催 狩猟のあり方を考えるフェアの開催		1,000	
	道外在住狩猟者の来道促進	首都圏での狩猟の魅力PRイベント 狩猟体験ツアー		5,000	
	道内在住狩猟免許取得者の 早期育成と技術向上	狩猟初心者向けの射撃技術研修		10,000	
計			16,000		
[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ 継 （開始年度：令6～） 担当係名等（TEL）
			16,000	—	
	内訳	一般財源	6,000	—	野生鳥獣係 (24-394)
		特定財源	10,000	—	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ対策推進費）				
事業の概要	北海道エゾシカ管理計画(第6期)に基づき、実効性のある個体数管理を実現し、被害の低減を図るため、関係部局が横断的に総合対策に取り組みます。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	対策協議会	全道協議会・地域協議会の運営		127	
	管理計画の推進	有識者会議の開催		1,118	
	調査研究	ライトセンサス調査、捕獲状況調査の実施		9,279	
	狩猟の適正管理	狩猟事故違反防止の巡視等		379	
	計			10,903	
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 道有林エゾシカ緊急対策事業費 水産林務部森林環境局道有林課 エゾシカ森林被害防止強化対策事業費 水産林務部林務局森林整備課 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <u>継</u> （開始年度：平9～）
			10,903	10,122	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	10,903	10,122	エゾシカ対策係 (24-395)
		特定財源	0	0	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業費） <u>重点</u>				
事業の概要	平成28年度までのエゾシカ指定管理捕獲等加速化モデル事業における成果等を踏まえ、北海道エゾシカ管理計画(第6期)の捕獲目標達成のため、関係機関と連携し、全道での捕獲事業等を実施します。 また、捕獲効率の向上を図るため、従来と比べ効果的な手法を用いた捕獲のモデル的实施や市町村と連携した捕獲等を実施し、効果検証を行います。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	指定管理鳥獣捕獲等 事業	鳥獣保護区等のエゾシカ逃避地において、 認定鳥獣捕獲等事業者による捕獲を実施		59,400	
	捕獲調整会議	実施地域における捕獲手法の検討会議及び 事業効果の検証		722	
	実施計画策定	エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等実施のための 生息状況調査の実施及び実施計画策定		5,000	
	効果的捕獲促進事業	エゾシカ捕獲効率向上を図るためのモデル 実施と効果の検証		50,000	
コ-ディネ-ター養成研修	関係機関との連携強化を目的とした振興局 職員向けの研修の実施		1,878		
	計			117,000	
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 道有林エゾシカ緊急対策事業費 水産林務部森林環境局道有林課 エゾシカ森林被害防止強化対策事業費 水産林務部林務局森林整備課 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <u>継</u> （開始年度：平29～）
			117,000	105,607	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	20,161	24,365	エゾシカ対策係 (24-395)
		特定財源	96,839	81,242	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ捕獲困難地対策事業）				
事業の概要	農林業被害防止推進のため、市町村等捕獲が進んでいない区域において、道が捕獲を実施するほか、捕獲に係る広域の事前調査や捕獲従事者の育成研修などを実施します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	捕獲強化	市町村界における捕獲事業及び地域調整会議の実施	87,168		
	広域捕獲調査	捕獲効率を上げるための事前調査の実施及び隣接地域間の課題を可視化する市町村評価システムの作成	8,832		
	捕獲従事者育成	捕獲従事者及び認定鳥獣捕獲等事業者実施責任者を対象とした研修の実施	12,122		
	計		108,122		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <u>継</u> （開始年度：令4～）
			108,122	108,122	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	0	0	エゾシカ対策係（24-359） 野生鳥獣係（24-393）
		特定財源	108,122	108,122	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ越冬期集中捕獲事業） 重点				
事業の概要	農林業被害が多く、大量捕獲が見込める地域で、冬期間に集団化するエゾシカの大量捕獲手法を確立して、集中捕獲を実施します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	捕獲検討会議	捕獲事業ための調査、設計、施設整備、捕獲実証を検討する会議の開催	2,000		
	捕獲検討調査	生息状況調査、餌によるエゾシカの誘引調査	10,962		
	施設整備費	わな施設の設計及び整備	5,615		
	集中捕獲事業	わなを使用した大量捕獲の実践、効果検証調査	34,923		
	計		53,500		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <u>継</u> （開始年度：令6～）
			53,500	—	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	0	—	エゾシカ対策係 (24-359)
		特定財源	53,500	—	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカ有効活用推進事業費）				
事業の概要	北海道固有の資源であるエゾシカの多面的な消費拡大による有効活用に向け、エゾシカ肉処理施設認証制度の運用や家庭、レストラン及び革製品等の様々な場面での利用機会の拡大を図ります。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	認証制度運用事業	エゾシカ肉処理施設認証制度の運用 認証取得希望施設へのアドバイザーの派遣	827		
	活用機会拡大事業	出前講座の開催 高級食材・材料としての活用方法等を紹介するセミナー等の開催	11,681		
	計		12,508		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 生活衛生広域監視指導事業費 保健福祉部健康安全局食品衛生課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平29～） 担当係名等（TEL）
			12,508	6,807	
	内訳	一般財源	0	0	主査（エゾシカ活用） （24-391）
		特定財源	12,508	6,807	
摘要					

事業名	エゾシカ対策推進事業費（エゾシカジビエ利用拡大等推進事業費）				
事業の概要	狩猟による捕獲の推進とエゾシカジビエの利用拡大を図るため、食肉処理施設・処分施設への搬入経費や廃棄物処理経費に対する支援等を行います。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	狩猟者の育成	衛生管理等の知識・技能習得のための講習会開催	2,000		
	狩猟捕獲支援	狩猟者に対する食肉処理施設等への搬入経費及び食肉処理施設等に対する搬入個体の処理に伴い発生した廃棄物の処理経費に対する支援	115,916		
	計		117,916		
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平30～） 担当係名等（TEL）
			117,916	92,470	
	内訳	一般財源	0	0	エゾシカ対策係 （24-396/24-391）
		特定財源	117,916	92,470	
摘要					

事業名	地方創生対策推進費（エゾシカ肉品質向上・流通拡大推進事業）			重点	
事業の概要	道認証エゾシカ肉の高品質化に向けた調査・検証による地域ブランド化を推進し、流通拡大を図ります。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	・品質向上 肉質調査 検討会	エゾシカ肉の品質の検証 エゾシカ肉品質管理検討会議の開催		7,112 428	
	・流通拡大 商品開発	エゾシカ肉関連商品の試作・試食会の開催		2,545	
	計			10,085	
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：令5～）
			10,085	10,085	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	5,043	5,043	エゾシカ対策係 (24-391)
		特定財源	5,042	5,042	
摘要	他部計上（総合政策部）				

事業名	地域づくり総合交付金（エゾシカ緊急対策交付金）			重点	
事業の概要	エゾシカ生息数の着実な減少を図るため、市町村が実施する有害駆除による捕獲事業に対して助成するとともに、インセンティブによりメス捕獲比率の高い冬期の捕獲を促進します。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	地域づくり総合交付金 (エゾシカ緊急対策交付金)	エゾシカの有害駆除に対する 交付金		(4,700,000千円 の内数)	
	計			(4,700,000千円 の内数)	
	[他部との関連（事業名、部課名等）]				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平22～）
			(4,700,000 千円の内数)	(4,620,000 千円の内数)	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	(4,700,000 千円の内数)	(4,620,000 千円の内数)	エゾシカ対策係 (24-395)
		特定財源	0	0	
摘要	他部計上（総合政策部）				

事業名	野生鳥獣保護管理対策費（高病原性鳥インフルエンザ対策事業費）				
事業の概要	高病原性鳥インフルエンザウィルスの国内への侵入の早期発見及びまん延防止を図るため、渡り鳥の飛来状況の巡視や死亡野鳥の回収・検査等を実施します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	死亡野鳥の回収・検査	死亡野鳥の回収、現場消毒、簡易検査、 スワブ検体の採取、処分	719		
	鳥類生息状況の把握	渡り鳥の種類・飛来状況の把握、飛来地 の巡視	384		
	糞便採取	4湖沼でのガンカモ類の糞便採取			
	計		1,103		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 農政部畜産振興課、家畜伝染病予防費				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）	本年度	前年度	新・継（開始年度：平23～） 担当係名等（TEL）	
		1,103	1,226		
	内訳	一般財源	1,103	1,226	野生鳥獣係 (24-384)
摘要					

事業名	鳥獣被害防止総合対策事業費〔農政部〕				
事業の概要	野生鳥獣による農作物等の被害の防止・軽減を図るため、市町村が作成する被害防止計画に基づき、地域協議会等が主体となって取り組む計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止柵の整備など、総合的な鳥獣被害対策を支援します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	事業費補助金	○地域協議会等が実施する地域協議会の開催等の推進事業や、侵入防止柵等の被害防止施設等の整備事業、野生鳥獣の有害捕獲活動などに対する補助	2,687,055		
	推進指導事業	○事業実施計画の作成指導等	533		
	計		2,687,588		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 生物多様性保全推進事業費 環境生活部自然環境局自然環境課 野生鳥獣保護管理対策費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 狩猟者確保・育成推進事業費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 エゾシカ対策推進費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 エゾシカ捕獲困難地対策事業 環境生活部自然環境局野生動物対策課 エゾシカ越冬期集中捕獲事業 環境生活部自然環境局野生動物対策課 指定管理鳥獣捕獲等事業費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 アザラシ管理計画推進費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費 水産林務部水産局水産振興課 道有林エゾシカ緊急対策事業費 水産林務部森林環境局道有林課 エゾシカ森林被害防止強化対策事業費 水産林務部林務局森林整備課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）	本年度	前年度	新・継（開始年度：平22～） 担当係名等（TEL）	
		2,687,588	1,721,360		
	内訳	一般財源	360	451	農政部生産振興局技術普及課 農業環境係 (27-805)
		特定財源	2,687,228	1,720,909	
摘要					

事業名	エゾシカ森林被害防止強化対策事業費〔水産林務部〕				
事業の概要	地域の特性を踏まえた効率的なエゾシカの捕獲や複数市町村等による広域かつ計画的な捕獲等を行い、森林被害の軽減を図ります。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	エゾシカ森林捕獲 加速化事業	捕獲に用いる資材費等への支援		2,124	
	シカによる森林被害 緊急対策事業	捕獲効率向上のための技能や技術を導入した 捕獲に要する経費への支援		0	
	計			2,124	
〔他部との関連（事業名、部課名等）〕 エゾシカ対策推進費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 指定管理鳥獣捕獲等事業費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 道有林エゾシカ緊急対策事業費 水産林務部森林環境局道有林課					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平23～） 担当係名等（TEL）
			2,124	10,896	
	内訳	一般財源	0	0	水産林務部林務局森林整備課 保護種苗係（28-629）
		特定財源	2,124	10,896	
摘要					

事業名	道有林エゾシカ緊急対策事業費〔水産林務部〕				
事業の概要	エゾシカによる農林業被害は依然として高い水準にあることを踏まえ、林道除雪等による捕獲環境の整備を行います。				
	項目	内容		予算額 (千円)	
	効率的な狩猟 環境の整備	国及び市町村と連携した道有林内の狩猟可能区域 の林道除雪		23,208	
	計			23,208	
〔他部との関連（事業名、部課名等）〕 エゾシカ対策推進費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 指定管理鳥獣捕獲等事業費 環境生活部自然環境局野生動物対策課 エゾシカ森林被害防止強化対策事業費 水産林務部林務局森林整備課					
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・継（開始年度：平23～） 担当係名等（TEL）
			23,208	23,208	
	内訳	一般財源	23,208	23,208	水産林務部森林環境局道有林課 道有林管理係（28-712） 道有林整備係（28-719）
		特定財源	0	0	
摘要					

事業名	トド・オットセイ海獣類被害防止総合対策事業費〔水産林務部〕				
事業の概要	トド等による沿岸漁業への被害が深刻な状況であることを踏まえ、トド被害防止対策を実施するとともに、オットセイによる漁業被害軽減調査に参画し、被害軽減対策を検討します。				
	項目	内容	予算額 (千円)		
	[トド対策] ハンター育成 被害対策推進	漁業者の猟銃取得までにかかる初期費用を支援、 経験の浅いハンター等に対する実践研修の実施 被害対策の検証等（海獣被害防止対策連絡会議の 開催）	2,170		
	[オットセイ対策] 検討会参加	国調査によるオットセイ漁業被害対策検討会へ の参画	76		
	計		2,246		
	[他部との関連（事業名、部課名等）] 鳥獣被害防止総合対策事業費 農政部生産振興局技術普及課				
予算額及び 財源内訳	予算額（千円）		本年度	前年度	新・ <u>継</u> （開始年度：平26～）
			2,246	2,412	担当係名等（TEL）
	内訳	一般財源	1,641	1,807	水産林務部水産局水産振興課 環境保全係（28-269）
		特定財源	605	605	
摘要					